



された『神の然り』は、義父が病中口述された原稿を夫人と協力、苦心して整理し、故人の第二九冊目の著作として出版されたものである。これは創始者の遺言集とも言うべきもので、今や世界各国で愛読されている。

今秋わが国にかかる有力な指導者を迎えることは、アシュラム同志にとつてもみならず、不振のわが教界にとつても大いなる恵みであらう。都合で四地区のみ開催となつたがその他の地区の同志は、進んで最寄りの開催地へ参加されるよう、心からお勧めする。(海老沢宣道)

### 全国四地区の特別アシュラム

ジム・マシューズ師指導

◇関東アシュラム(第二〇回)

時・九月二二(金)―二四(金)日  
所・静岡県御殿場市・東山荘  
主題・震われない御国、変らない人格。

費用・申込金千円、宿泊一万三千円(二泊六食分)

申込先・東京都新宿区歌舞伎町二―一九、シャロムビル内  
新宿西教会気付  
関東アシュラム委員会  
関西アシュラム(第十六回)

時・九月三十日(土)―十月二日  
所・千里山シオン・ロッジ  
主題・イエスは主なり  
申込・大阪市北区神山町九―一九  
扇町教会内、関西アシュラム委員会、辻中昭一師

◇九州アシュラム(第十五回)

時・十月四日(月)―六日(水)  
主題・イエスは主なり  
申込・福岡市西区野芥八六四―四  
田隈バプテスト教会内、九州アシュラム・川野直人師

◇四国アシュラム(第十六回)

時・十月七日(木)―九日(土)  
所・松山市済美会館  
主題・神の然り  
申込・松山市二番町三一五、済美会館内、四国アシュラム委員会、宇都宮充師

◇聖日礼拝の説教奉仕  
九月二六日 東京碑文谷教会  
十月三日 大阪扇町教会  
十月十日 松山教会

◇十月十二日頃、韓国へ出国  
主にある平和の交わり  
第五回国際アシュラム  
北欧フィンランドでの体験

前回(八〇年)には日本から七名参加したので、今回はぜひ十名以上をと願った処、倍数の参加者を与えられ、結団式をして七月十四日夕に成田から出発、北廻り十数時間で

ルシンキに着陸、タイタス他フィンランド委員に迎えられ、バスでヤルペンバの会場(ルターセンター)に向う。静かな湖畔の森の中に建つ設備の良い会場である。十五日夕食後美しいチャペルで歓迎会、スオミ(総国の本名)委員長ホルホ(92才)務利トバ姉の歓迎の言、国際委員長マシューズ姉、インドのタイタス師の挨拶があり、各国代表の委員が紹介された。

第二日(十六日) 静聴の時、スオミのベッカ兄司会、マタイ伝十六章により御声を聴き、恵みを分ち合う。開心の時(十時半)は大きな体育館でマシューズ師が指導、各自ニードを述べ、主への明渡しをした。

聖書の時(三時) スエデンのニルソン兄がロマ書五章十七節によりアダム以上のイエスにより恵みに生きるのは、力強く罪を征服するはずではないかと訴えられ。

教会活動の時(四時) カナダのハントー兄が『平和のために祈れ』と勧められた。

祈りの細胞(五時) は三〇組に分れ、日本も二組で守った。そこへ三人の外国人も参加し共に祈る。証しの時(七時半) は独のエルムリヒ兄司会、ドイツ婦人の証し、ドイツ語さんびかの合唱があった。福音の時(八時半) はインドのタイタス師の霊味溢れるメッセージを伺い、続いて交わりの時(九時半)

は日本の夕として江古田の河合佐紀姉の能舞「鶴亀」と海老沢すま姉による茶道のお点前を披露、一同にも和菓子と茶を供して非常に喜ばれた。第三日(十七日) 静聴の時、スエデンのミドナス兄が司会し、ヨハネ福音書四章から一同が主の御声を聴くよう導かれた。

聖書の時(十時) は再びマシューズが指導、福音の時(十一時) はスオミのラジャマール兄がメッセージを述べた。中食後、国際委員会が開かれ海老沢、大石が出席、八ヶ国から二二〇名程集まり、各自国の現況報告と今後の方針を協議、国際アシュラムは四年毎に変更、次回は八六年

最新刊  
スタンレー・ジョーンズ博士の遺著  
**神の然り** B6判 220頁  
定価1200円 送料250円  
〈キリストに明け渡した人生〉  
海老沢宣道訳  
日本を愛し、救霊のため戦後十回の伝道を終え、米後中に倒れた病中一年余に口述された万人への遺言が、一人娘マシューズ夫人により編集出版された。宇宙人生の真理を求むる者の必読書。  
発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟

(ロマ書十章九節)

アシュラムの五大原則  
(一) キリストへの明渡し  
(二) 御言への静聴と立証

となる。但し八四年に故スタンレー  
師生誕百年記念の年、米国で特別ア  
シュラムを開きたいとバーク兄が提  
唱、その他各国間の連絡について話  
合われた。

教会活動の時(四時)は海老沢が  
日本キリスト教史に於ける迫害と受  
難の経緯を語り、アシュラムの普及  
徹底を計り、個人も国家も宗教もエ  
ゴイズムを捨て、核廃止に止まらず  
軍備を全廃し世界が主に在って一  
となるよう祈ろうと訴えた。その時  
大宮前の宮崎美千代姉に讃二四三を  
独唱して貰い、日本アシュラムの歌  
(英訳)を一同に唱和して貰った。  
祈りの細胞(五時半)が再び守ら  
れ、夜は証しの時(七時半)がスウェ  
ーデンのヨハレセン兄司会で守られ  
次で医しの時が各国語で持たれた。  
第四日(十八日)聖日の早朝、聖  
餐式がバーク師司会でおごそかに行  
われ、配餐に海老沢、大石も奉仕し  
た。聖書の時(十時)がスオミのレ  
ンメチネン兄により導かれたあと、  
礼拝説教を大石兄が担当、『地の塩  
としての使命』を述べられ、日本組  
一同で讃二九八(フィンランデア)  
を合唱、多くの人に感銘を与えた。  
充滿の時(二時)と感謝礼拝がバ  
ーグ師、マシュース師により行われ  
一同大きな恵みを感じた。  
夜は各国の親交の時として、歌や  
スピーチの交換が和やかに行われ、  
タイタス師の祈りで全てのプログラ

ムを終った。この間、四夜に亘って  
小祈禱室で連鎖祈禱が捧げられてい  
たことは大きな力であった。  
尚本大会を通じて全ては英語とス  
オミ語通訳でなされたが、日独はイ  
ヤホーンで同時通訳を聞く用意をし  
ており、日本班は終始洲江夫人が担  
当して下さったので一同感謝した。  
(N・E)

### 北 欧 の 印 象

国際アシュラムに出席して

七月の最もよい季節にヤルベンバ  
に設営された第五回国際アシュラム  
に参加できた幸いを感謝します。各  
国の有能な指導者の一人に加えられ  
無事その責任を果たしたのは皆様の祈  
りの支えの賜と信じます。北欧の印  
象は極めて強烈であった、第一は各  
地に保存されている中世初期の木造  
教会。バイキング掠奪船とか料理で  
しか知らなかったが、十二世紀頃に  
あの野蛮な人々がキリスト教の侵入  
により、或は王たちの宗教政策によ  
ったとは言え、民心が変えられたこ  
とである。海賊船の舳につけられて  
いた呪術的信仰の対象(ドラゴン)  
の彫刻が、あの木造教会の多層式屋  
根の上に裝飾として取付け、その下  
に十字架を立て、異教のシンボルと  
古代教会の伝統とをさりげなく生か  
すことにより、北欧人を改宗させて  
行った素直さを示しているように思

われた。蛇足だが、戦後、特に経済  
的發展の中にあつて、北欧人がかつ  
て体験したように、日本もそのエネ  
ルギーを変質させて行くことを夢見  
つつ、北欧の旅から帰ってきた。  
(大石 嗣郎)

### 苦 難 に 対 す る キ リ ス ト の 態 度

白 川 鄭 二

今年の受難週に肺炎にかかり五週  
間入院した。病とたたかう多くの患  
者の中に居て、苦難の問題を考えた。  
退院の日から七月末日までに四つの  
お葬式をした。中三人は癌で亡くな  
られた。刻々と迫まる死を前にして  
苦しんでいる病人にどう接し、何を  
語るべきか。信仰による復活の確信  
と平安を祈る外なかった。私はもつ  
と確かな信仰をもちたいと願った。  
ジョーンズ博士は「神の然り」の  
中で、イエスは不当な苦難の場に  
於て、神の然りであるのか、この事  
は恐らく現代人の疑問の中心点であ  
ろう」と書いている。キリスト教以  
外のどんな宗教も哲学も、苦難にあ  
る人々への愛と同情を締め出してし  
まう。博士は①苦難に対する主の態  
度が人々と非常に違うと言う事実と  
②主イエスの苦難に対する態度にな  
らうクリスチャンが極めて少数であ  
ることに驚くと述べている。主イエ  
スだけが苦難を用いて、それを価値  
あるものに改変される。犠牲者(sacrificer)

(ピリピ書 第二章 十一節)

(三) 聖霊の啓導と充滿  
(四) 神の国の体験と献身  
(五) 教会への奉仕と伝道

tim)が勝利者(victor)になる  
ことができる。試練(Tests)が証し  
(Testimony)に転換される。キ  
リスト教の歴史と信者の経験とが十  
分にこのことを例証している(全書  
一二五頁)。ジョーンズ博士が脳卒  
中に倒れてから死に至る十四ヶ月は  
彼が説教してきた、キリストによる  
苦難の価値の大転換を正に身を以て  
経験し、証しをされた、驚嘆にあた  
いする日々であった。一人でも多く  
のクリスチャンが苦難に当ってキリ  
ストの態度にならう者となるように、  
私たちは召されていることを痛切に  
感じている次第である。  
(道南地区委員長)

### 「アシュラムの原則と

実際」のすゝめ

植 村 俊 雄

連盟理事長海老沢宣道牧師のクリ  
スチャン、アシュラムの親切な解説  
書です。アシュラムの原則と実際  
について分り易い解説が述べられてい  
ます。アシュラムに参加しても、そ  
の中心にあるものが何であるかを知  
りませんと、折角いただいた恵みは  
見失ってしまいます。そのためには  
アシュラムの全体的な理解が必要で  
す。

「聖霊によらなければ、だれも」イ  
エスは主である」と言うことができ  
ない」(コリント第一、一一・三)  
とのみ言葉のように、聖霊の働き、

イエスの贖罪愛を体得して、はじめでアシラムの中心にふれることができます。この本は、著者が聖霊に導かれて書き上げたものです。この本が広く読まれ、クリスチャン、アシラムが更に広く深く浸透することを心より祈るものです。

各地からのニュース

▲稲城教会アシラム

細川静牧師の教会員二一名が去る八月八日―九日にかけて箱根千條旅館に於て、初めてのアシラムを守った。講師に成瀬南伝道師の植村俊雄師を迎え、一同心よりニードを表明し、充滿の時にはイエスの贖罪愛による交わりを深められ、よい導きが与えられた。尚九月第三聖日にも植村師を迎えて説教を願う予定。

▲田隈バプテスト教会アシラム

福岡の川野直人牧師の教会では去る七月二五日(日)満丸茂師(関東)を迎え、朝拝に続いて一日アシラムを守った。九州アシラムに参加した会員もあつて、開心、コリント第一の十三章による静聴、祈りと充滿の時にまで恵み溢れるよい集會となった。参加者は約四〇名。

▲札幌アシラム(第三回)

来る十一月三日―四日(一泊)所・真駒内市・青少年センター  
助言者・横山義孝牧師  
申込・札幌中央教会、平田久

▲江古田教会アシラム

来る十一月十四日(日)朝十時  
助言者・満丸茂牧師  
申込・江古田教会、海老沢宣道

総務だより

○特別募金のお願ひ。

この度ジェームス・マシューズ師夫妻の訪日に当り、『神の然り』の出版に特別配慮して下さったこと、貴重な三週間の日時を割当して御奉仕下さることに對して、心から歓待申上げたこと、その費用として金八十万円を募金中です。御協力下さい。

○マシューズ師歓迎特別献金

- 山根可弑、井本富三郎、大石嗣郎 (以上各二万円)
- 菊地いづ、篠塚はま、海老沢宣道 (以上各一万円)
- 遠藤総子(五千円)
- 西村安子、安藤主雄(各三千円)
- (八月十九日現在金十万一千円)
- 連盟賛助の祈り(三九号以降)
- 海老沢宣道(一万円)
- 名古屋一麦教会(松原向) 一万円
- 三室泰平商会(三千元)
- (八月十九日現在金二三、〇〇〇円)
- 今年度累計 金一二五、〇〇〇円 (大石総務扱)

個人消息

中略嶋雄兄(副理事長)夫人には階段で倒れ骨折、ねたきりとなられ治療中、去十九日逝去、二一日扇町教会で葬儀執行された。謹みて哀悼す。

白川鄭二兄(道南委員長)十週間の抗生物質服用の副作用で高血圧と不眠症に苦しまれていたが、漸次快方に向かっている。祈全快。

松田浄兄(関東書記)胃潰瘍の手術を受けられ静養のため、池ノ上教会を辞し横浜に転居された。

山根可弑兄(常任)再び池ノ上教会の牧会に当り、ホーリネス教団に加盟された。

岡田実兄(関東委員長)新宿西教会主任を辞し、名譽牧師になられた。

海老沢宣道(理事長)大石嗣郎(総務)井本富三郎(財務)宇都宮充(四国委員長)、海老沢すま、大石陽子、宇都宮美江、洲江千代子の各夫人、志村卯三郎、久山康平の両牧師、桐生喜代、河合佐紀(江古田)神原都美子、原富士子(竹見台)宮崎美千代(大宮前)山口重夏夫妻、田中力(碑文谷)、杉浦益治、山形元(地協協会)

以上二〇名が去七月十四日から二八日まで一団となり第五回国際アシラムに参加し、北歐四ヶ国の視察旅行を有意義にすませて帰国。

好評

海老沢宣道著

アシラムの原則と実際

定価300円 千70円

アシラムの創始者・故スタンレー・ジョーンズ博士の直伝を受けた著者が、平易に解説し今回小冊子にまとめられた。参考書として活用されたい。

日本クリスチャン・アシラム連盟

好評再版

スタンレー・ジョーンズ著

『アシラムとは何か』

(付)一日アシラムの守り方

JUCA小冊子(価百円)

東京都目黒区中央町1-21-10

日本クリスチャン・アシラム連盟

碑文谷教会気付